

こども向けイベント × 病院・介護施設
マッチングサービス



ココ

GYU-NIKU.inc

制作テーマ

高齢者が病院で楽しむ・遊ぶ

コンセプト

高齢者のストレス軽減

目的

シニアと子どもがふれあうことで、
互いを知り、好きになってもらう

サービスでやれること

イベントを開催したい側と
シニアのストレスを軽減したい
病院側をマッチングさせ、
イベントの企画・開催の補助

イベントターゲット

幼稚園児までの子供、
時間を持て余す高齢者

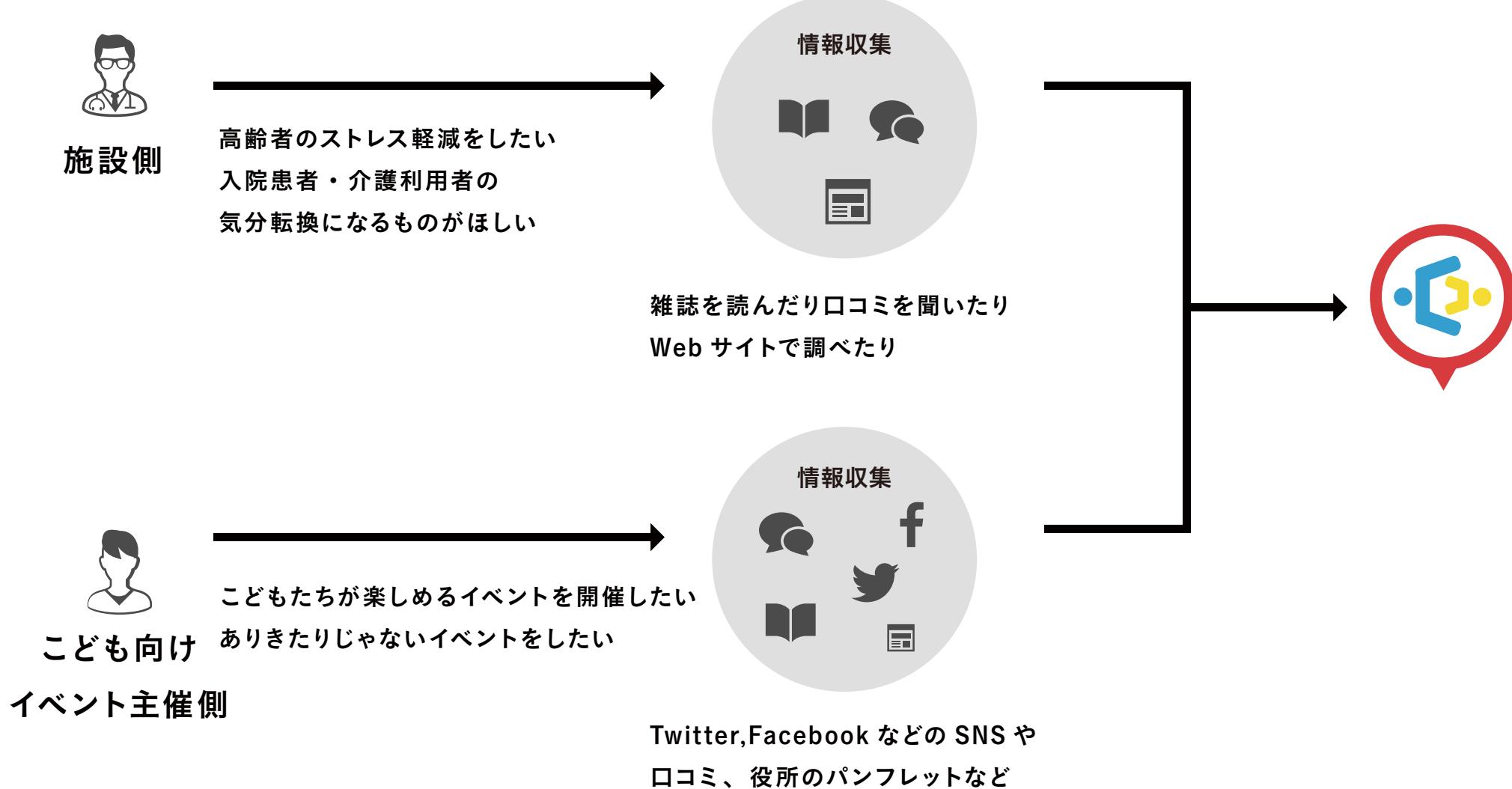
小学校に入ると友達と遊ぶ時間や塾などで時間を取られる。
入院している高齢者は孫がくると喜び、

サービスターゲット

こども向けイベントを開催したい人
入院している高齢者のストレスを
減らしたい医療・介護従事者

こども会の企画担当やPTAなどのグループが対象。
子供と触れ合うことで高齢者のストレスが減らせるので
そこでマッチングさせてふれあいさせストレスを減らす狙い（要出典）

ターゲット導線



サイトについて

こどもたちとシニアをつなぐ、
イベントの企画・運営補助サービス。
マッチングが成立し、イベントが開催されるまで
一切の利用料はいただきません。

このサイトを利用することによって、
イベント主催側・病院側が
楽にイベントを開催することができ、
世代間の交流を築くことが目的。

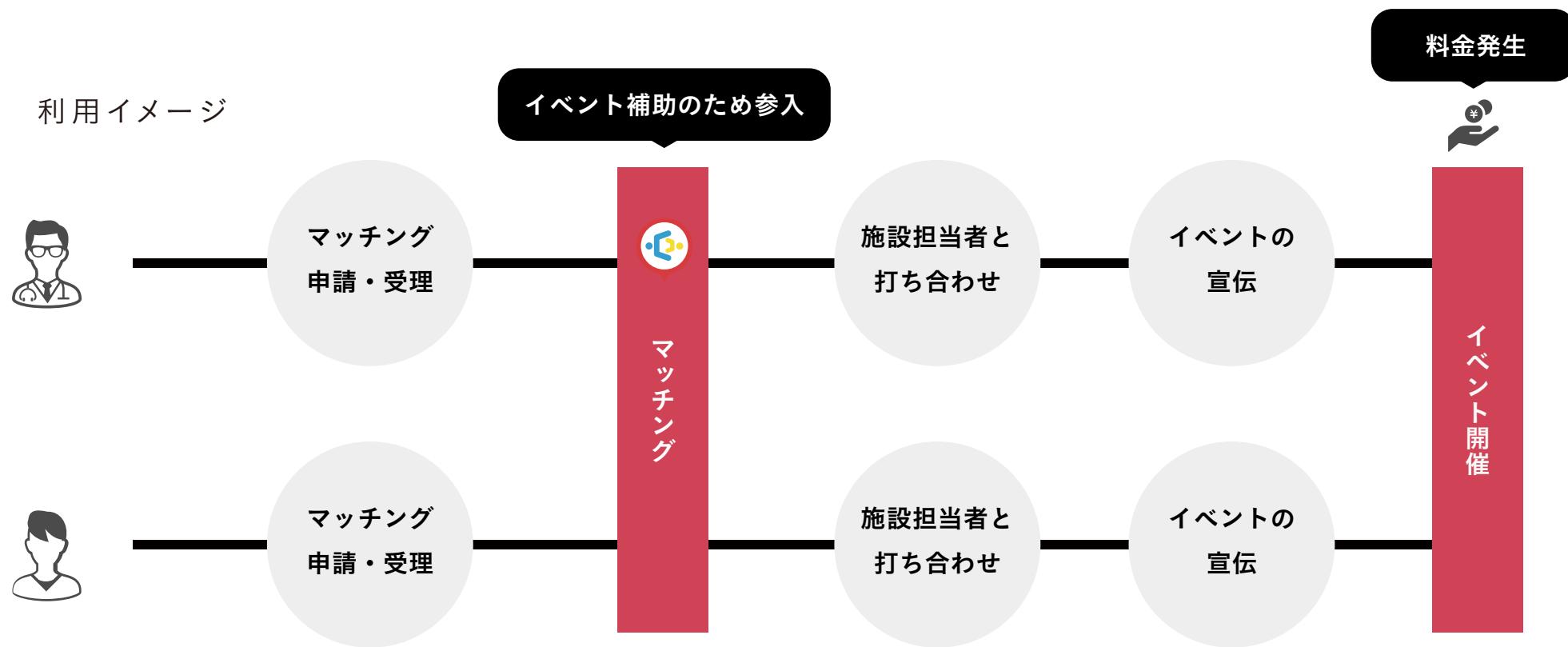


できること

- ・サイト内でマッチングする相手を検索
- ・マッチング申請／許可／拒否
- ・イベント企画の相談と立案
- ・運営補助の要請
→病院でのイベント開催補助サービス

できないこと

- ・イベントの主催
→あくまで運営補助
- ・マッチング拒否相手への説得
→そこは二者間でよろしく
- ・金銭的補助



このサイトを使うメリット

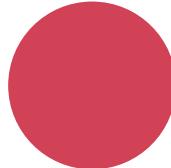
- ・イベント企画を考えなくてもいい
- ・子供とシニアの交流の場を簡単に持つことができる
- ・一風変わったイベントを開催できる

デザインの意図

シニアと子どもがふれあうことで、
互いを知り、好きになってもらう

使用カラー

シニアと子どもがふれあうことで、
互いを知り、好きになってもらう



ロゴ

シニアと子どもがふれあうことで、
互いを知り、好きになってもらう



「ココ」は
こどもたちとシニアをつなぐ場を提供いたします。

お年寄りと触れ合う機会がなく、どう接したらいいかわからないこどもたち。
長い入院生活で離れてしまったシニア世代。
わたしたち「ココ」は、ふたつの世代の間をつなぎ、
楽しく交流できるイベントを企画・運営補助いたします。

マッチングする流れ

こども向けイベントを主催したい方	ココ	病院の方
サイトに登録		
日程が合いそう、 いけそうな病院を検索	マッチングメッセージの 違反監視や マッチングの申請補助、 新規登録受付	日程が合いそう、 近くに拠点がある子供会を検索
良さそうな病院に マッチング申請	マッチングが成立した段階で イベントの企画を立案	気に入った子供会に マッチング申請
マッチング	イベントの告知	マッチング
イベントの告知	スタッフ・準備物等 用意または用意をお願いする	イベントの告知
イベント開催		

よくある質問

ターゲットについて

こども（6歳以下）に限定した理由

- Q. 高齢者と触れ合うことで将来に期待される効果
A. 高齢者を大切にするようになる (87.2%)

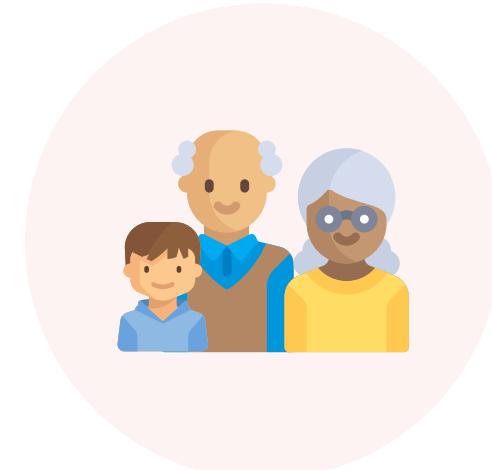
性格がやさしくなる

人を援助することができるようになる

人の命を大切に考えられるようになる

引用：自我発展の観点から見た子どもと高齢者の世代間交流の意義について

http://ci.nii.ac.jp/els/contentscini_20170907120024.pdf?id=ART0010404606



考えられる弊害

- ・子どもがやらされている感じ
- ・イベントに関わる人自体もシニアとどう接していいかわからない
- ・認知症患者は子どもからしたら恐怖
- ・高齢者は「交流したくない」はゼロ、代わりに子ども嫌いの人が拒否できる仕組みがないとダメ



解決策

- ・歌や劇だけでなく一緒に何かやる企画を提案する
- ・運営補助として出来るだけ間に入ってサポート
- ・子どもの気持ちに寄り添うよう指導
- ・基本的にイベントは自由参加。スペースも広く取りすぎず、様々な人の迷惑にならないような提案をサービス側から薦める

効果測定

シニア世代のストレスが軽減

→若い力に元気をもらえる

団体の知名度や印象をあげれる

→活動的であることや、社会問題に着目していることを伝えられる

こどもに色々経験させることができる

→日常外のことを大人のサポートを

借りながら、知らない人と交流する

勇気ややり方を覚えられる

これから

- ・サービスのアプリ化を進め、もっと手軽に確認できるように
- ・提携する老人ホームや病院を広げ、保育園や幼稚園も利用できるように
- ・施設側とイベント側のフィードバックの収集と可視化

金額

¥1,691,920

※サーバー代・運用保守別途相談

人件費 ¥1,127.500 × 利益 1.5

売上回収案

- ・イベント開催時に双方からそれぞれ基本料金 ¥3000 をもらう。
大型バスの手配など、他業者を挟んだ場合、その料金の 20 %を双方から負担してもらう。
- ・社会的な役割を一番に考えているので、そこまで売上はあげなくてもいいかなと都合よくとらえる